



興部町ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化を起因とする気候変動の影響により、世界各地で猛暑や大雨、大規模な干ばつ等の異常気象が引き起こされ、興部町においても酪農・漁業などの基幹産業や、住民生活環境への影響が懸念され始めています。

2015年に採択されたパリ協定において「産業革命以前からの平均気温の上昇を2°C未満とし、1.5°Cに抑制するためには、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとすることが必要」とされています。

日本においても2020年10月、政府により「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言されました。

興部町では、“地域の誇り”未来の産業を育てる～ひと、まち、自然が調和するまち・おこっぺ～を掲げており、豊かな自然や美しい景観を守り、環境に低負荷な循環型社会形成の推進により、持続可能なまちづくりにつなぐ行動が必要です。

ここに興部町は、町民・地域で責任をもって対策を講じ、2050年までに「温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指すことを宣言します。

【重点取組項目】

- 01 不要な照明、機器の電源はオフ
- 02 電化製品は省エネ性能に優れた製品へ更新
- 03 エアコン、暖房設備の温度は一定に
- 04 空調機器の定期的な清掃
- 05 市街地内の移動は極力環境負荷の少ないモビリティで
- 06 エネルギー使用量を記録する
- 07 ゴミ分別徹底による排出量を削減、資源化
- 08 環境認証マーク付き商品の使用
- 09 再エネ設備・クリーンエネルギー自動車の導入
- 10 従業員等への取り組み周知

2023年11月10日

興部町長

碓一寿